

[第3章 基本理念と全体目標]

1 基本理念

がんに関強い地域社会の構築を目指して

がん対策の最大の目的は、がんによる死亡者の減少であり、そのために、がんの予防や早期発見・早期治療、がん医療の充実が必要です。

また、がんによる死亡者を減らすことだけではなく、がんにかかっても安心して、がんと共に生きていくことができる社会が求められます。

そして、これらを支える基盤の整備に向けては、行政や医療機関とともに、地域社会での取組が重要です。

群馬県は、「がん予防」、「がん医療」、「がんとの共生」の3つの分野において目標を掲げ、関係者と連携して、実効性のあるがん対策を総合的かつ計画的に推進します。また、がん患者やその家族、事業主など、すべての県民ががん対策に主体的かつ積極的に取り組めるようその活動を支援し、群馬県全体でがんに関強い地域社会の構築を目指します。

2 全体目標（分野別目標）

第4期「推進計画」では、国の第4期「基本計画」の全体目標・分野別目標の趣旨を踏まえ、基本理念の下に、次の3つを全体目標（分野別目標）として取組を推進し、がんによる死亡者の減少に向け、がんの罹患者の減少、がんの早期発見の促進、適切ながん医療を受けられる体制の充実及びがん患者及びその家族が安心して暮らせる地域社会の実現を目指します。

(1) 正しい知識に基づくがん予防・がん検診の推進

防げるがんを防ぎ、がんの早期発見・早期治療を促すため、科学的根拠を踏まえた正しい知識に基づくがん予防及びがん検診の普及啓発を図るとともに、県民一人ひとりが、自身及び自身を取り巻く人々の健康への意識を高め、自発的ながん予防・がん検診に取り組める社会環境の整備を図ります。

(2) 患者本位のがん医療の充実

患者本位のがん医療の充実を目指し、県民が質の高い専門的ながん医療が受けられる体制の維持・強化を図るとともに、がん患者が適切に意思決定できるような環境整備に向けて支援を行います。また、がん患者のライフステージに応じた適切な緩和ケアが受けられるよう緩和ケア提供体制の整備を推進し、がん患者及びその家族の療養生活の質の向上を図ります。

(3) がんとともに安心して暮らせる地域社会の構築

がんとともに安心して当たり前の日常生活が送れる地域社会を構築するため、医療・福祉・介護・産業保健・就労・教育その他の支援分野が連携し、がん患者及びその家族が必要な支援を受けられることができる環境の整備を図るとともに、がん患者等の社会的な問題への対策に取り組めます。